

玄米食白書 2025

一般社団法人 高機能玄米協会
企画協力:日本食糧新聞社



「玄米食白書 2025」

記者発表会

令和7年7月29日

一般社団法人 高機能玄米協会

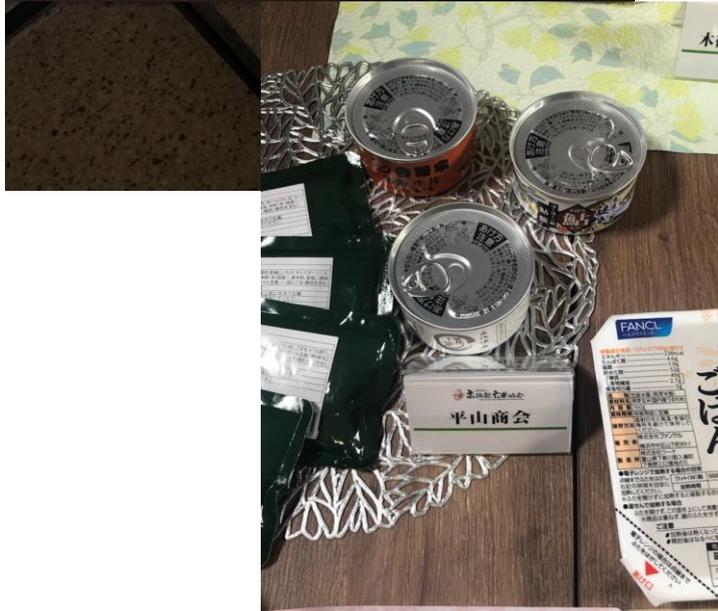




当日の様子











何故、今玄米食白書なのか

玄米食白書 2025

一般社団法人 高機能玄米協会
代表理事 尾西 隆夫



◎玄米食白書2025発刊の意図

- ▶ 前回2019年に玄米食白書2019を発刊。玄米食専用品種「金のいぶき」の動向や嗜好性を中心に調査
- ▶ その後コロナウイルスの世界的蔓延によって、免疫を高める重要性や腸内環境を整える上で、玄米を含めた健康米と言われるカテゴリーが成長
- ▶ 業界団体として玄米食や健康米の今を編纂する必要性に迫られた

◁玄米食白書2025の特徴・生々しさを重視

- ▶ 「令和のコメ騒動」の只中で編纂した記録
- ▶ 玄米食や健康米の可能性が見える記録
- ▶ 玄米食を実際に試している人の意見や感想を記録
- ▶ 中国や台湾など海外で発見し始めた今を記録





「手の込んだ玄米の料理を初めて食べて本当に美味しかった」

「福藤選手が“玄米は完全栄養食”と言っていたのが印象的だった」

「こんなに栄養があって美味しいのに中々普及していないのはもったいない」

「金のいぶきはどこで手に入るのか？」

「グルテンフリーを元にした美容記事は最近人気が高い。玄米という切り口で書いてみたい」



皆様引き続きご協力の程よろしくお願ひ申し上げます